

住みよさをかたちに

広報

しんじょう

SHINJO PUBLIC RELATIONS

2023 令和5年

10

No.790

新市政、スタート！



受けつぐ想いが、未来をつくる。

新庄開府400年

1625-2025

新庄市役所 Tel22-2111 ファクス22-0989

新庄市ホームページ <https://www.city.shinjo.yamagata.jp>
メール info@city.shinjo.yamagata.jp



新庄市 LINE
公式アカウント



広報

しんじょう 10

2023 SHINJO PUBLIC RELATIONS No.790


目次◎CONTENTS

特集／新市政のスタートに寄せて

- 4 新市長よりご挨拶
- 6 まちとび
- 8 台湾南投縣草屯鎮と
国際友好交流協定を締結しました！
- 10 明倫学園の「今」
- 12 最上公園の整備に取り組みます
- 14 令和6年度 保育所などの入所案内
- 16 地域連携による夜間休日診療
- 17 乳がん検診 受けていますか
- 18 高萩市・新庄市 児童交流事業
- 19 老人クラブの活動内容を紹介します！
- 20 図書館NAVI／連載 文化財紹介
- 21 お知らせなど
- 24 連載 地域おこし協力隊活動レポート

新市政、スタート！

本市の「市民憲章」は、昭和54年6月10日に制定されました。この市民憲章は、「市民がお互いに協力し、市民としての誇りを持ち、生活環境づくりに責任を持ち、文化や遺産を尊重して継承しながら、良い生活を築いていこう」という市民の合意や約束、願いを表したものです。新市政のスタートにあたり、今一度、私たちが目指す未来の新庄市について考えてみましょう。



新庄市 市民憲章

私たちは、最上地域の中心都市新庄の市民です。

先人の築きあげた伝統を重んじ、

新庄市民であることに誇りをもち、

愛する郷土を発展させるための、

私たちみんなの誓いです。

私たちは、自然を大切にし、

健康で快適な生活環境づくりに進んで参加します。

働くことにいきがいをもち、

産業の発展のために力をそそぎます。

教養を高め、文化を守り育てる

豊かな心をつちかいます。

行動に責任をもち、きまわりを守る

規律正しい生活を実践します。

たがいに理解し、協力しあい、

やさしい心のかようまちづくりをめざします。

やましなともりの 山科朝則新市長よりのご挨拶

この度の選挙におきまして、市政をお預かりすることとなりました。山科朝則です。4月までは12年にわたり、県議会議員として地域課題の解決に取り組んでまいりました。これから新庄市長としての重責を担う覚悟を、新たにしております。また、この度の選挙では、多くの市民の皆さまからご支持をいただきましたが、回数ほどの市民の方からはご支持をいただけていない点について、真摯に受け止めております。

皆さまもご存じのとおり、全国的に人口減少や少子高齢化が進んでおります。加えて本市では、進学・就職による若者の流出や、高齢化に伴う医療費の増加など、さまざまな課題が山積しております。一方、県立新庄病院の開院による医療・福祉体制の強靱化、東北中央道の延伸による交通便利性の向上、東北農林専門職大学の開学による人材育成環境の充実など、明るい話題も出てきております。こうした点から、私は「新庄 最上地域には今、数十年に一度の変革のチャンスが来ている」と感じております。このチャンスを生かせるかどうか、今後の地域存続にとつての岐路となります。また、未来を見据えた「まちづくり」について真剣に議論を重ね、実践していくことが、今を生きている私たちの責任であると考えております。そのために、次のことに重点を置いて取り組んでまいります。

対話と決断

私は県議会議員

時代から「市民の皆さまの多種多様な要望やお話をお聞きし、実現方法を考え、不可能な

場合は理由を丁寧に説明し、代替案があればお示しする」という対応を心掛けてきました。こうした経験から、新庄に住んでいる皆さまの課題を一つずつ解決していく、住みやすいまちづくりを目指すことが重要だと考えております。

この住みやすいまちづくりを実現するために、市民の皆さまからいただいたご意見を、どのような形で実施できるのかも含めてお聞きし、市民と行政が一体となつて議論を重ねていく「対話」を大切にしていきたいと思います。そして、本市を変えていくために市民の皆さまと力を合わせて実践するともに、さまざまな課題に対する対応策を責任をもって「決断」し、実行してまいります。

未来への責任

SDGsや働き方改革、デジタル化などの言葉が広がり、目まぐるしく社会情勢が変化している中、本市の状況も常に変化しており、こうした社会に対応していかなければなりません。一方で、人口減少で税収が減少する中にあつても、行政に



【生年月日】

昭和41年8月1日

【経歴】

新庄市金沢町に生まれる

平成2年3月 日本大学農獣医学部食品経済学科卒業

平成23年4月～令和5年4月(3期) 山形県議会議員

令和5年9月 新庄市長に就任

求められるサービスは複雑化・多様化しています。本市では、財政再建時代に職員の採用を減らすなど、財政負担の軽減を図ってきましたが、限られた財源や人員の中、行政だけでは一朝一夕には解決することができない、困難な課題が多くあります。そこで必要となつてくるのが、市民の力で、市民の皆さまは多くの経験や能力をお持ちだと思えます。特に民間企業の皆さまの力を、これまで以上に大いに生かしていただきたいと思っております。

今後はますます「協働」が重要となつてくる時代へ突入します。県や他自治体では、県立高校や市立高校の建設を民間が行い、建物を行政が借り受けて管理するなどの事例もあります。民間の

新市長のご紹介

Q. 趣味は？

A. スポーツ観戦と料理です。

最近ではパリ五輪のアジア予選の各種競技を観戦していました。日々進化する日本選手の努力や技術の進歩を見ていると、思わず応援に力が入ってしまいます。

また、料理をすることが好きで、よく自分で料理をしています。作るのは主に家庭料理で、お客さんに牛ガツキの煮込みを振る舞ったり、最近はおにぎらずにハマったりしています。

Q. 休日の過ごし方は？

A. よく散策をしています。

県議時代は視察先で時間が空くと、よく付近の街並みを見ながら散策をしていました。その中で、自分の知らない風景や風情のあるお店を探すなどして、楽しんでいました。そのほか、特に何も無い日は、自宅でゆっくり過ごしています。

Q. 好きなことは？

A. 非日常的な風景を眺めることが好きです。

自然の景観はもちろん、近代的な景観や近未来的なものなど、非日常的な風景は刺激を与えてくれます。残していかなければならないもの、新たに創りあげていかなければいけないものなど、さまざま考えさせられます。

Q. 好きな食べ物は？

A. 麺類全般、特に蕎麦が好きです。

Q. 尊敬する著名人は？

A. 「勝 海舟」です。

江戸城の無血開城や、その後の海外との渉外・交流など、幕府側の立場でありながら、新しい時代を切り開くために行動する姿勢を尊敬しています。また、その信念と実行力には学ぶべきものがあります。

Q. 座右の銘は？

A. 「信無くば立たず」です。

論語の「民、信無くば立たず」から借りており、政治を行う上で大切なものとして孔子が軍備・食糧・民衆の信頼の三つを挙げ、中でも重要なのが民衆の信頼であると説いたことが語源となっています。私が県議会議員として3期を全うできたことは、皆さまの信頼無くしては成し得ませんでした。今後も皆さまの信頼に応えられるよう、市政に取り組んでまいります。

Q. 「新庄市」を一言で表すと…？

A. 「ふるさと」です。

端的に申し上げれば「生まれ育った場所」ですが、この言葉には並々ならぬ思いが込められていると思います。皆さまが、ここ「新庄」を「ふるさと」として自慢できる場所に、全国に誇れる場所にしていきたいと考えています。

持つノウハウ、資本などをうまく活用して行政負担を減らしつつ、必要な行政サービスの運営・投資などを行っていく必要があると考えます。

新市長として「きつと新しいこと」をやってくれるだろう」という期待の声もいただいておりますが、もちろん「やりっぱなし」では長続きはしません。事業の持続可能性も含めて、未来への責任を背負う覚悟で、新たな市政運営に努めてまいります。

みんなの力で新庄を変えていく

新庄の未来を良い方向へ変えていくことは、当

たり前のことですが、市長1人の力だけではあるものではありません。市民の皆さまの協力があることで初めて成し遂げることが出来ます。そのためには、市民の皆さまと行政との強靱な信頼関係の構築を図ることが大切です。情報があふれている現代では、誤った情報が伝わりかねません。本市の情報をしっかりと市民の皆さまにお伝えしていくことは、行政に対する信頼を得るために不可欠なことです。市民の皆さまと行政の双方向の情報共有に重点を置き、市民の皆さまに「開かれた市政」

を提供することを目指してまいります。

最後になりますが、「これからの新庄市を市民の皆さまとともにつくっていく」という思いで、これまで活動してまいりました。これからも市民の皆さまの声をお聞きし、さらに皆さまの力も借りて、市全体で新庄の新たな未来を創り上げていきたいと思います。

山科朝則

まちとぴ

まちのHOTな情報やイベントを
紹介するページ



8/
14(月)

二十歳を祝う会

市民プラザ

約250名の方が参加して久々の再会を喜びました。また、恩師がサプライズで登場し、激励の言葉を贈りました。



8/
15(火)

新任ALT就任 市長挨拶

市役所応接室

ミケイラさん(右)、パトリシアさん(中)、モラヤさん(左)の3名が、ALT(外国語指導助手)に就任しました。



8/
15(火)

平和都市宣言旗掲揚式

市役所駐車場

世界の恒久的な平和を願い、新庄養護学校・新庄南高等学校の生徒5名が平和都市宣言旗の掲揚を行いました。

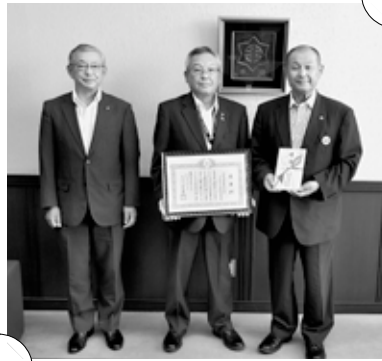


8/
18(金)

沼田建設株式会社より 寄付金の贈呈

市役所応接室

第1回新庄キャッスルサイドリレーマラソン大会の開催資金として、同社より寄付をいただきました。



8/
20(日)

ふるさと歴史探訪

市内各所

親子で市内各所の文化財を巡り、神社やお寺の方から解説を聞き、理解を深めました。



8/
20(日)

呪われた廃校

エコロジーガーデン

一夜限りのおおけ屋敷イベントが開催され、夏休みの思い出づくりにたくさん親子連れなどで大盛況でした。



8/
21(月)

サウンドアーチ贈呈式

市役所応接室

明治安田生命保険相互会社より、聴こえに悩む方の電話対応をサポートする電話音声明瞭器「サウンドアーチ」が贈呈されました。

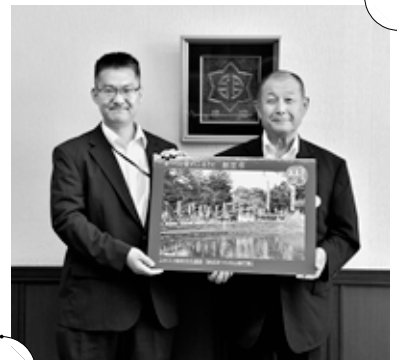


8/
22(火)

歴まちカード贈呈式

市役所応接室

歴まち計画の認定を受けて、市の史跡などを紹介した「歴まちカード」が国土交通省 東北地方整備局より贈呈されました。



8/
23(水)

日新中学生による ボランティア清掃

市内

新庄まつりを前に、日新中学校の全校生徒が路上のゴミ拾いなどの清掃活動を行いました。



8/
28(月)

株式会社ケミトックス 太陽光パネル寄贈

市役所応接室

株式会社ケミトックスより太陽光パネルを寄付いただき、エコロジーガーデンに設置しました。



8/
29(火)

メンズフィジーク 北東北大会優勝報告

市役所応接室

ボディコンテストの1つ「メンズフィジーク」の北東北大会に出場した三原優希(有限会社三原製館)さんが表敬訪問されました。



9/
1(金)

地域おこし協力隊 辞令交付式

市役所応接室

「歴史・文化財資源の継承事業」の担当として三浦明日香さんが新たに着任し、新庄亀綾織の情報発信などに取り組みます。



9/
1(金)

砲丸投げ受賞報告

市役所応接室

最上地区大会・県大会・東北大会で大会新記録を出し、全国大会で2位となった新庄中3年の星川俊輔さんが表敬訪問されました。



9/
2(土)

山屋でスポーツすっぺ

山屋セミナーハウス

さまざまなスポーツやボードゲーム、レトロゲームなどを遊べる場として開放され、多くの子どもたちでにぎわいました。



9/
2(土)

畜産研究所参観デー

畜産研究所

地鶏や自家製チーズの振る舞いの他、ヒヨコとの触れ合いなどが行われ、親子連れでにぎわいました。



9/2(土)
3(日)

わくわく新庄 フェスティバル

わくわく新庄

2日間にわたり、展示やステージ発表などで日頃の活動の成果を披露する参加者と、観覧者で盛り上がりました。

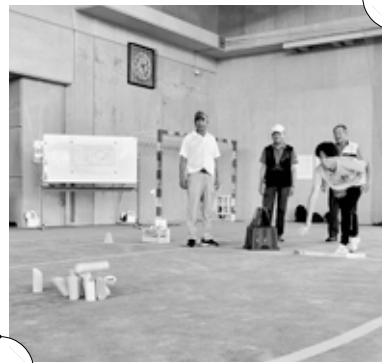


9/2(土)
10(日)

第30回新庄市スポーツ・レクリエーション祭

市内各所

毎年、市内各所でさまざまな競技を開催しています。今年度からは新競技として「モルック」も実施しました。





なんとうけん そうとんちん
台湾 南投縣 草屯鎮と
国際友好交流協定
を締結しました!

国際的な友好関係を構築し、共生社会の推進に寄与することを目的として、台湾の南投縣草屯鎮と国際友好交流協定を締結しました。さまざまな分野での交流を通して、市民が国際感覚を身に付け、多様な文化への理解の向上を目指します。協定の締結に至る経緯や訪問団との交流、草屯鎮の概要などについて紹介します。



▲協定書



▲訪問団歓迎交流会



▲国際友好交流協定調印式

本市と台湾との関係

本市では、平成23年6月にインバウンド誘致キャンペーン実行委員会を設立。有効なインバウンド誘致先として台湾との交流を開始し、これまでに、台湾人留学生のインターンを受け入れるなどの交流を深めてきました。また、東京オリンピックの際には、バドミントン競技のホストタウンとして選手団にメッセージビデオを送り、応援するなどの交流を実施しました。

令和3年3月には、この交流がきっかけとなり、草屯鎮にある新庄國民小学校と本市の新庄小学校で「オンライン交流学習会」が実施されました。令和4年11月にも、在日台湾留學生の学生会東京支部28名によるモニターツアーの受け入れを行うなど、さまざまな形で台湾との交流を深めています。

協定締結の経緯

東京都港区に、台湾大使館にあたる「台北駐日経済文化代表処」があり、台湾との交流事業の際には、代表処と本市でやり取りを行います。その中で、今年4月に今回の協定締結について、代表処を通じて打診があり、草屯鎮と本市

の交流を促進していくことを目的として、国際友好交流協定を締結することになりました。

協定の内容

- 今回締結した協定では、観光・産業・教育・スポーツなど、次の4点の内容について定めました。
- ① 経済関係、文化関係の発展ならびに市民交流の促進
 - ② 教育の協力、学校の相互交流および学生国際交流の機会の促進
 - ③ スポーツ交流の機会増進、支援協力
 - ④ 観光交流、産業発展の促進

調印式と歓迎交流会

9月20日、簡景賢鎮長を始め、代表処の副代表、草屯鎮役所の職員、草屯ロータリークラブの方など、総勢30名の訪問団が本市を訪問。当日は、協定締結の調印式の後、訪問団の歓迎交流会を実施しました。調印式では、中部保育所の児童が「やんちゃ太鼓」を披露し、交流会では「秋野鹿子踊保存会」が踊りを披露するなどして会場を盛り上げ、文化交流を深めました。

本市では、今回の協定締結を契機として、今後さまざまな分野で交流を広げていきます。



▲そば打ち実演@交流会



▲萩野鹿子踊り@交流会



▲中部保育所やんちゃ太鼓@調印式



▲新庄東高生による新庄囃子@歴史センター



簡景賢 鎮長から、 市民の皆さまへのメッセージ

9月20日、私は鎮役所幹部と市民団体代表(草屯ロータリークラブ)を含む28名を率いて貴市を訪れ、両地間の友好の架け橋となる友好交流協定に署名しました。貴市役所、および市民の方々から温かくお出迎えいただき、受け入れてくださいましたこと、心から感謝しております。

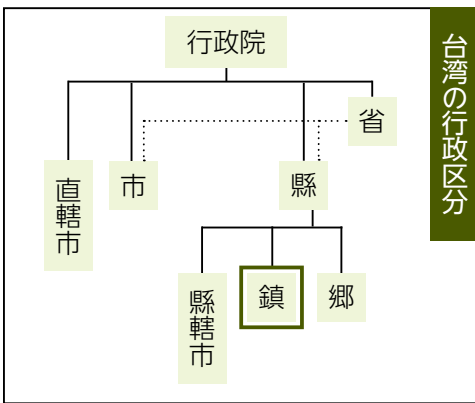
さて、今回の訪問を通じて、貴市の公共事業、教育や研修、文化の保存、農業生産や販売、そして市民の熱意と優しさについての理解を深めることができました。

これらの経験は今回の訪問の中でも大変有意義なものであったと感じております。今回の交流を通して、両国の地方自治体間の教育、産業、観光、文化、その他の交流の促進に貢献できると確信しております。

貴市の丁寧なご準備と温かい歓迎に改めて感謝するとともに、ぜひ貴市の皆さまが当鎮を訪問くださり、双方の友好関係を更に深めることができることを、心から待ち望んでおります。

簡景賢

鎮…県に次ぐ、市町村と同じ行政区分である行政区。「最上郡」と同程度の人口規模。



台湾の行政区分

草屯鎮は、台湾の中央部にある南投縣の北西部に位置し、台中市から南投縣に入る玄関口となる交通の要衝のまちです。人口は約9万7千人で、南投縣では南投市に次ぎ2番目に大きな都市であり、国内の鎮では最も人口の多い都市です。面積は104平方キロメートルで、本市の約半分の面積です。交通の利便性が高く、社会福祉も充実しています。また、きれいで快適なまちであり、文化が豊かで住みやすいとされています。

草屯鎮の紹介

【地理】

草屯鎮は、台湾の中央部にある南投縣の北西部に位置し、台中市から南投縣に入る玄関口となる交通の要衝のまちです。人口は約9万7千人で、南投縣では南投市に次ぎ2番目に大きな都市であり、国内の鎮では最も人口の多い都市です。面積は104平方キロメートルで、本市の約半分の面積です。交通の利便性が高く、社会福祉も充実しています。また、きれいで快適なまちであり、文化が豊かで住みやすいとされています。

【教育】

草屯鎮には幼稚園から大学までの教育機関があり、幼稚園が1園、小学校が14校、中学校が3校、高等学校が1校、大学が1校あります。

【産業】

草屯鎮は、南投縣で最も繁栄した商業エリアであり、台中市郊外の衛星都市の一つです。南投縣の中でも特に経済が発展しており、第3次産業に重点を置いています。また、農地面積は4900ヘクタールあり、農地が肥沃で水利・灌漑施設も完備されています。農産物では、米・米加工品・カボチャ・バラライチ・ブドウなどの栽培が盛んです。

【観光】

近年は、観光地の開発と人文芸術の事業を積極的に行っており、エコアートパークや美術館、動物園、人工湖など、観光地の大規模開発プロジェクトを立ち上げています。国立台湾工芸研究開発センターも設立され、毎年「わら工芸文化祭」が開催されています。

明倫学園の「今」

3年目を迎えた「明倫学園」

明倫学園は令和3年4月に開校し、本市2校目の施設一体型小中一貫校としてスタートしました。学校教育目標である「いのち輝き、夢に向かって学び続ける子どもの育成」を目指し、9年間の発達段階に応じた、計画的かつ継続的な教育活動に取り組んでいます。また、小中という概念を超えた義務教育学校ならではの教育活動は、県外からも高い注目を集め、多くの視察者が訪れています。



▲入学式、9年生と手をつないで入場する新入生の子もたち

学年を超えた関わりの中で

学年を超えた交流は、義務教育学校の大きな特徴の一つです。授業や休み時間に学年を超えて一緒に活動する中で、相手を思いやる気持ちなど、豊かな心が育っています。また、5・6年生では一部教科担任制を導入し、後期課程の教員が音楽や図工などの授業を受け持つことで、より専門性を生かした授業を行っています。

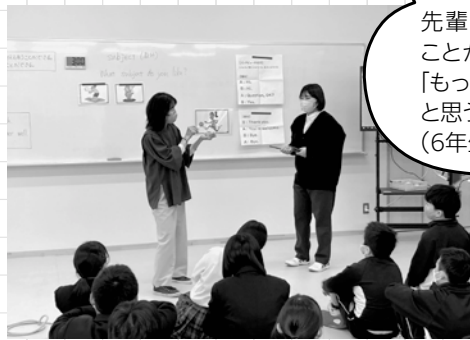


▲9年生の先輩が、1年生にタブレットの使い方を優しく教えてください

低学年の無邪気な姿を見ると、自分にもこんな時期があったと懐かしく思います。また、こちらの表情もゆるんでしまい、優しい気持ちになります。(9年生男子)

9年間で子どもを育てると意識が強くなります。小・中学校の文化や垣根を超えて、同じ教育目標・同じ立場で一貫性のある指導を行うことができていると感じています。(前期課程教員)

後期課程の教職員でも前期課程の児童と接する機会が増えるため、児童についての情報を十分に得た上で、適切な指導に当たることができます。(後期課程教員)



▲5・6年生の児童に授業を行う、後期課程の英語科の教員

先輩の姿を見て学ぶことがよいところ。私も「もっとしっかりしよう!」と思うことができます。(6年生女子)

後期課程の先生の指導がより専門的なので、音楽や図工なども分かりやすいです。(6年生女子)

前期課程、後期課程それぞれにたくさんの先生がいるので、いろいろな考え方に触られます。(9年生男子)

地域とともに成長する学校へ

昇降口から入るとすぐに「地域交流ホール」があり、ここを「地域サロン」として保護者や地域の方々に開放しています。子どもたちの学校生活の様子をご覧になりながら、地域の集いの場としてご活用ください。こうした取り組みなどを通して「地域とともに成長していく、地域に開かれた学校」を目指していきます。

今後も、保護者の方や地域の方と一緒に、子どもたちの健やかな成長を目指して教育活動を展開していきます。



▲夏休みには、山形大学の学生がボランティアで勉強を教えに来てくれました。

※1 中学校課程 ※2 小学校課程
※3 小学校を卒業して中学校へ進学した際、新しい環境に馴染むことができません。不登校や勉強についていけないなどの不適応が起こりやすくなる

工事が完了した明倫学園を紹介します！



グラウンドには、野球場、サッカーコート、陸上トラック(6レーン)を整備

冬季間でも安心して通学できるように、無散水消雪路を整備し、駐車場などの車両動線と歩行者分離を明確に行い、安全性に配慮

あそびの広場には、子どもたちが遊べるブランコや滑り台などの遊具を配置

スクールバスの停車場に軒下空間を設け、雨雪に濡れることなく乗降できるように

約100台を格納できる自転車小屋を整備

人工芝のテニスコートを2面整備



▲竣工式の様子

明倫学園竣工式開催

令和元年10月に着工した明倫学園の建設工事が、3年9カ月の工期を経て7月に完了しました。これを記念して、8月5日に竣工式を行いました。

竣工式には、児童・生徒はもちろん、地域の皆さまや建設に携わった施工業者の皆さまなど、多くの方々にご参加いただきました。校歌の合唱や感謝状の贈呈、生徒による発表などを通して、新校舎の竣工を祝いました。

当日は、竣工式に合わせて内覧会も開催し、多くの地域の方から学園内をご覧いただきました。本市2校目となる義務教育学校の運営に、今後ともご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。



▲開校からこれまでの学園生活を、8・9年生のプロジェクトチームの発表で振り返りました。



▲明倫学園の建設にご尽力いただいた業者を代表して「株式会社本間利雄設計事務所」「沼田建設株式会社」の2社に感謝状を贈呈しました。



最上公園の整備に取り組みます

歴史・文化の継承と新たな都市空間の創造



夏



春



冬



秋

最上公園は、市の中心市街地に位置する都市公園です。桜の季節にはカド焼きまつりが開かれ、夏に開催される新庄まつりでは、神輿渡御行列が発する見どころの一つとなっています。また、新年には、多くの市民が戸沢神社に初詣に訪れるなど、四季を通じて新庄人の心の拠り所となっています。一方で、公園内の施設や設備の老朽化が進んでいます。全国的に新しくなっている公園整備の考え方に基づき、最上公園の整備に取り組んでいきます。

新庄市歴史的風致維持向上計画を踏まえた整備の推進

本市は、令和4年度に「歴史まちづくり法」に基づく「新庄市歴史的風致維持向上計画」を策定しました。「歴史的風致を形成する建造物の保存活用」「活動などの継承・活性化」「まちなみ景観の保全」「まちなか周遊機能の向上」など、まちの魅力や価値を再構築し、歴史的風致を生かしたまちづくりを推進しています。特に、最上公園一帯を重点区域の核となるエリアとして位置付け、整備を進めています。新庄藩の歴史を伝える史跡として、ふさわしい景観を形成し、公園の機能を充実させ、にぎわいの創出を目指します。

最上公園の整備・活用を考えるワークショップの開催

最上公園のこれからの整備・活用を考えるワークショップを、これまでに2回開催し、市民や利用している方々が参加しました。今後も、ワークショップでの意見を踏まえながら、最上公園の整備を進めていきます。

【意見の一例】

- 大切にしたいこと
- お堀の親水空間
- 子どもたちが遊べる芝生広場
- 趣を感じる心字池周辺
- 改善すべきこと
- 歴史や文化を伝える工夫
- 樹木の管理が不十分
- 休憩できる施設が不足



▲6月に開催したワークショップの様子

整備に向けたエリア設定

現在の施設や機能、歴史的背景などを踏まえて、最上公園を本丸跡エリアと二の丸跡エリアの2つに分けた上で、4つのゾーンを設定し、整備を進めます。

学びと育みゾーン	
方針	子どもたちが新庄の歴史と文化を学べる空間づくり
手法	○歴史・文化施設と公園の一体的な活用 ○保育環境に配慮したオープンスペースの創出

歴史資源活用ゾーン	
方針	堀跡を生かした魅力的な空間づくり
手法	○公園の入口としての景観を整備 ○堀跡や水路の魅力向上

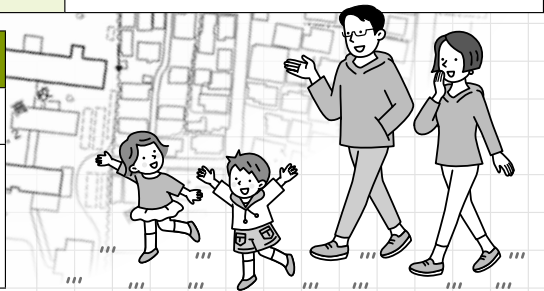
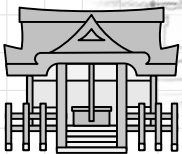


本丸跡エリア

二の丸跡エリア

集いと交流ゾーン	
方針	芝生広場でさまざまな人が活動し交流できる空間づくり
手法	○芝生広場の多目的な活用 ○園路など、歩道空間の質の向上

歴史資源保全ゾーン	
方針	新庄城址の歴史を感じられる空間づくり
手法	○城址公園としての価値・魅力の向上 ○心字池や庭園の魅力の向上 ○来訪者の滞在環境の向上



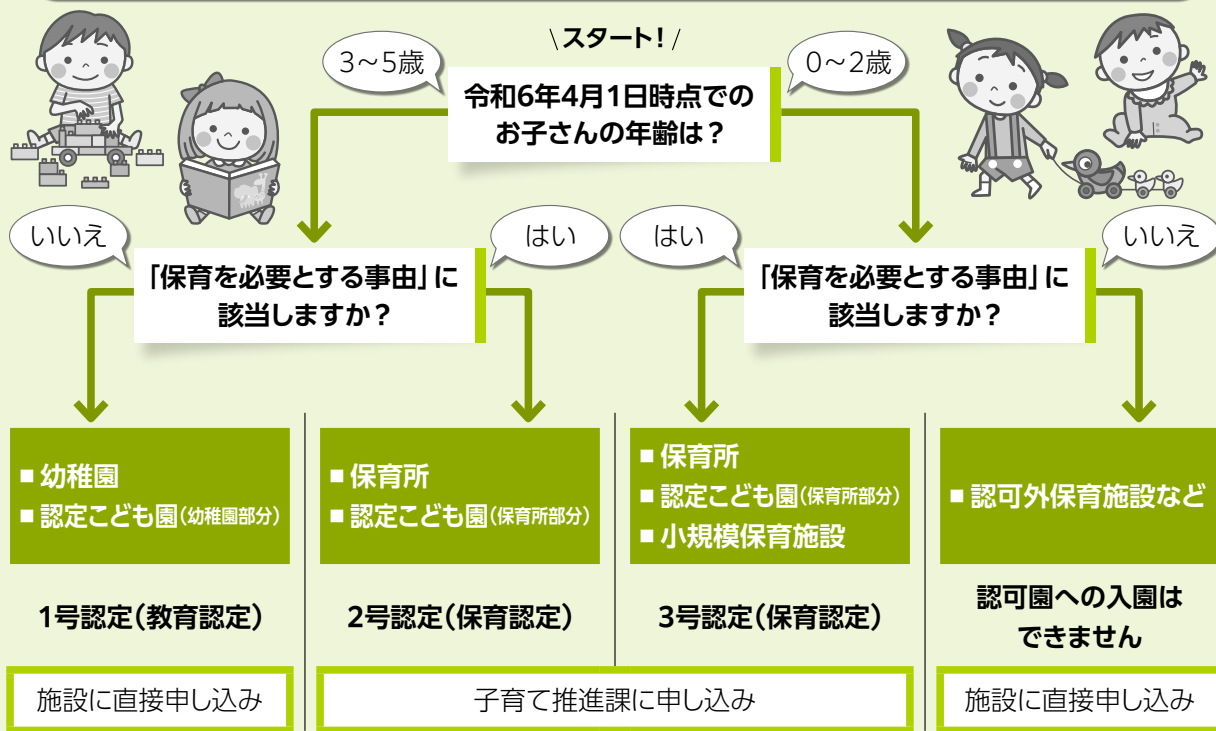
令和6年度

保育所などの入所案内

お子さんの保育所などへの入所や、入所に必要な支給認定について、必要な手続きや提出書類などの重要事項を記載しています。必ずお読みいただいた上でお申し込みください。



申し込み可能な施設は？



「保育を必要とする事由」一覧

- 就労(フルタイムのほか、パートタイム、居宅内の労働など)
- 妊娠・出産
- 保護者の疾病・障がい
- 同居または長期入院などしている親族の介護・看護
- 求職活動
- 就学
- その他市が認める場合

*児童センターは、満3歳以上であればどなたでも申し込みできます。

認定こども園 (幼稚園部分)への申し込み

対象者

満3歳~小学校就学前のお子さん

申込期間

10月16日(月)~12月1日(金)の各施設開園時間内(願書は9月から配布しています)

お問い合わせ

【認定こども園】

■ 金沢幼稚園 TEL 22-6052

■ 金沢南保育園 TEL 32-1410

■ 新庄幼稚園 TEL 23-1093

■ 向陽幼稚園 TEL 23-4575

児童センターへの申し込み

対象者

満3歳~小学校就学前のお子さん

申込期間

日曜 祝日を除く施設開所時間内
(随時申し込み受け付け)

お問い合わせ

■ 萩野児童センター TEL 25-2005

※升形児童館は入所募集していません。



認可保育所・小規模保育施設・認定こども園(保育所部分)への申し込み

対象者

- ①～③全ての条件を満たす方
- ①保護者およびお子さんが本市に住民登録をしている
- 本市へ転入予定の方は、保育所入所日までに必ず住民登録を行ってください。

②お子さんが令和6年4月30日までに対象年齢に達する

令和6年4月途中で対象年齢に達する場合、達した日より入所となります。それ以外のお子さんの入所日は原則令和6年4月1日(月)となります。

③保護者が「保育を必要とする事由」により家庭での保育ができない

父母について、保育を必要とする事由ごとに必要な添付書類を提出してください。同居の祖父母(65歳未満)が「保育を必要とする事由」に該当する場合は、併せて書類の提出が必要です。提出がない場合、祖父母が保育できるものと判断して利用調整します。

※現在育児休業中の方は、令和6年4月中旬に職場復帰される方が対象となります。

必要書類

- 子どものための教育・保育給付に係る支給認定(変更)申請書兼入所申込書
- 保育が必要であることを証明する添付書類
- ※書類は、子育て推進課5番窓口にて配布しています。

申込期間

10月16日(月)～11月2日(木)(土日祝日除く)午前9時～午後5時
 ※11月1日(水)・2日(木)は午後7時まで延長します。

申込場所

子育て推進課5番窓口

注意事項

- 入所は保育の必要性が高い児童から順に決定します。**先着順ではありません。**
- 必要書類が全て揃っていない場合や内容が確認できない場合は、受け付けできません。
- 郵送・ファクス・電話・メールでの申し込みはできません。
- 令和6年5月以降に入所を希望する場合は、子育て推進課にお問い合わせください。

市内保育所・小規模保育施設・認定こども園(保育所部分)1次募集受け入れ状況一覧

○：募集あり △：若干名募集あり ×：募集なし /：募集対象外

施設区分	施設名	対象	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
公立保育所	中部保育所	8カ月～5歳児	○	△	△	○	△	△
	泉田保育所		○	△	△	○	△	
民間立保育所	新庄保育園	6カ月～5歳児	○	○	△	△	×	△
	パリス保育園		○	○	△	△	△	△
	にこにこ東園	○	△	△	△	×	×	
	はぐくみ保育園	2歳児～5歳児	/	/	○	△	△	×
	はぐくみ第2保育園	2カ月～1歳児	○	○	/	/	/	/
小規模保育施設	なかよし保育園	2カ月～5歳児	○	△	△	△	×	×
	新庄ベビーホーム	2カ月～2歳児	○	△	△	/	/	/
	ひまわり保育園		×	△	△	/	/	/
	にこにこベビーホーム		○	○	△	/	/	/
パリス杜の子保育園	○		△	△	/	/	/	
認定こども園(保育所部分)	金沢幼稚園	8カ月～5歳児	○	○	○	○	△	×
	金沢南保育園		○	○	○	○	△	×
	新庄幼稚園		○	△	△	○	○	△
	向陽幼稚園	2歳児～5歳児	/	/	○	○	○	△

10月4日
スタート!

地域連携による夜間休日診療

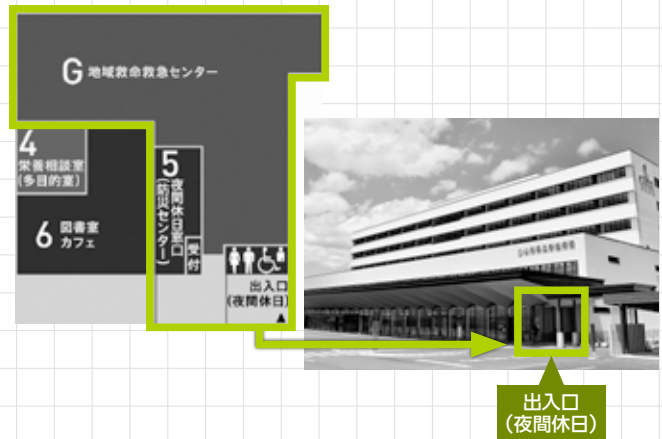
10月4日から市夜間休日診療所の機能を移転し、新しい県立新庄病院にて夜間休日診療を開始しています。なお、機能移転に伴い、市夜間休日診療所は閉鎖しました。県立新庄病院・新庄市最上郡医師会・本市の三者が連携し、地域住民の方々が夜間・休日に診察を受けられる体制を整備しています。

診療場所

県立新庄病院地域救命救急センター内の診察室
所在地: 金沢720-1 電話: 22-5525

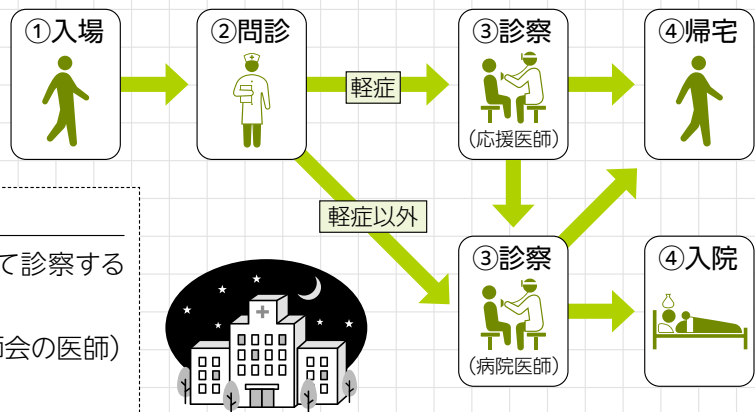
医師会医師の診療時間

	曜日	時間
夜間	月曜日～土曜日	午後7時～午後9時
休日	日曜日・祝日・ 年末年始	午前9時～午後5時



診療の流れ

- ① 出入口(夜間休日)から入場する
- ② 夜間休日窓口で看護師が病状を問診する
- ③ 医師が診察し、必要な検査や治療を行う
- ④ 帰宅または入院する



診察する医師について

看護師が病状を聞き取り、重症度によって診察する医師が変わります。

- 軽症の場合: 応援医師(新庄市最上郡医師会の医師)
- 軽症以外の場合: 新庄病院の医師



医療機関を受診するか迷ったときは
山形県救急電話相談をご利用ください!



▲県ホームページ

◎小児救急電話相談

#8000 または TEL023-633-0299

- 対象 15歳未満のお子さんの保護者
- 相談時間 午後6時～翌日午前8時
※土日祝日も対応しています。

◎大人の救急電話相談

#8500 または TEL023-633-0799

- 対象 15歳以上の方
- 相談時間 午後6時～翌日午前8時
※土日祝日も対応しています。



40歳以上の女性の方へ

乳がん検診 受けていますか

がんの中でも、女性が最もかかりやすいのが「乳がん」です。令和4年度に本市で行われた乳がん検診では、2,400名の受診者の内、6名に乳がん、28名に乳房の病気が発見されました。乳がんは早期に発見して治療することで、9割は治るといわれています。早期発見ができるように、定期的に乳がん検診を受けるようにしましょう。



早期発見のため、
皆さんに心掛けて
いただきたい!

3つの提言

◆乳がんマンモグラフィ検診が重要!

自覚症状がある場合は、すでに病気が進行していることが多いです。早期発見・治療するためには定期的に検診を受けることが大切です。

◆精密検査を受けてください!

検診後、精密検査を勧める連絡票が届いたら、乳腺外科を受診してください。受診しなければ検診の意味がありません。専門医の診察を受けることで、病気の発見など検診の有効性が発揮されます。

◆違和感があったら、すぐに乳腺外科へ!

普段から自分の乳房の状態を把握しておくこと、変化に気付くことができます。乳房のしこりや乳頭の血性分泌など、自覚症状や乳房の変化があったら、速やかに乳腺外来を受診してください。

ともはる
石山 智敏 先生

県立新庄病院 副院長
外科・乳腺外科(乳腺専門医)

県立新庄病院は、最上地域で唯一、乳腺外来診察を行っています。がん治療が必要な場合は、がん相談支援センターのスタッフと共に、治療と生活の両立ができるように相談や支援を行っています。

ブレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)のすすめ

乳がんの早期発見・治療には、日ごろから乳房の状態をチェックすることが大切です。下記の4つのポイントに注意しましょう。

4つのポイント

- ① 普段の乳房の状態を知る
- ② 乳房の変化に気をつける
- ③ 変化に気付いたら、すぐに医師に相談する
- ④ 40歳になったら、2年に1回乳がん検診を受ける




乳がん検診には助成があります

本市では皆さんに乳がん検診を受けていただくために、検診料金の一部を助成しています。

- 対象 40歳以上の偶数年齢の女性の方(奇数年齢の場合でも、前年度未受診の場合は助成があります)
- 検診料金 集団検診・個別検診:1,600円


茨城県高萩市
イメージキャラクター
はぎまろ



—— 高萩市・新庄市 ——

児童交流事業

山形県新庄市
イメージキャラクター
かむたん



本市の友好都市である茨城県高萩市と共同で実施している「高萩市・新庄市児童交流事業」を4年ぶりに開催しました。初代新庄藩主の「戸沢政盛」が、新庄藩主となる前は松岡藩（現在の高萩市）の藩主であったことから、その縁が基となって本市と高萩市は平成元年に友好都市となりました。友好を深める事業の1つとして、両市の児童がそれぞれのまちを訪れる「児童交流事業」を行っています。

「高萩ジャンボリー」

新庄市

高萩市

本市の小学5・6年生が、7月29日から30日に1泊2日で高萩市を訪問しました。最初は緊張していた本市の子どもたちも、高萩市の子どもたちと海水浴場で一緒に遊び、高萩まつりに参加して、一緒に流し踊りなどを体験する中で、笑顔がこぼれ、次第に打ち解けていきました。多くの体験を通して、高萩市の歴史や文化に触れ、交流を深めることができました。



▲海水浴場で集合写真



▲「高萩まつり」への参加



▲「流し踊り」の体験

「萩っ子歴史探検隊」

新庄市

高萩市

高萩市の小学6年生が8月18日から20日にかけて本市を訪れました。訪れた子どもたちは、かつて高萩市と交流があった戸沢家の歴史に興味深そうに学び、そのほか、東山焼き体験やそば打ち体験では、苦戦しながらも楽しく取り組んでいました。バーベキュー交流会では、高萩ジャンボリーに参加した本市の子どもたちとの再会に喜び、交流を深めることができました。



▲戸沢家墓所で集合写真



▲そば打ち体験



▲バーベキュー交流会

交流事業を通して…

本事業は、2つのプログラムにおける様々な体験活動や交流活動を通して、子どもたちが新庄市と高萩市の「歴史」や「つながり」を学ぶとともに、子どもたち自身のふるさと意識の醸成や、社会性を育むきっかけとなることを目指しています。

老人クラブの活動内容を紹介します!



老人クラブとは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。楽しい活動を通して世代交流を図り、生きがいや健康づくり、仲間づくりを行っています。皆さんの知識や経験を生かして、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、健康福祉の向上に努めています。

市内の老人クラブの活動状況

本市には24の老人クラブがあり、約500名の方々が活動しています。主な活動として、公式ワナゲ大会・グラウンドゴルフ遠征交流会などのスポーツを通じた交流を行っています。そのほかにも、福祉バスでの研修旅行を開催して会員同士の親睦を深めたり、市内の福祉施設を慰問して演劇を発表したりと、さまざまな活動を通して楽しく交流しています。



▲公式ワナゲ大会の様子



▲グラウンドゴルフ遠征交流会の様子

老人クラブ名	主な町内	老人クラブ名	主な町内	老人クラブ	主な町内
萩野宝寿会	萩野	駅前きららクラブ	泉田駅前	升形自愛会	升形
飛田寿会	飛田	川西町健康クラブ	川西町	三吉町あじさい会	三吉町
本合海松寿会	本合海	日の出会	日の出町	上茶屋町めびきクラブ	上茶屋町
福宮福寿会	福宮	上野蛇塚ひまわり会	上野・蛇塚	きららクラブ赤坂	赤坂
末広町寿会	末広町	泉田旭寿会	旭通り	塩野輪投げクラブ	塩野
吉祥クラブ	円満寺	桧町桧和会	桧町	二枚橋寿会	二枚橋
東寿会	常葉町	角沢老人クラブ	角沢	昭和老人クラブ	昭和
新松会	新松本町	楽天会	本宮町	往還並木サロン	往還

一緒に老人クラブで活動してみませんか

■ **対象** おおむね60歳以上の方

■ **加入方法** お住まいの町内の老人クラブに直接お申し込みください。

※お住まいの町内の老人クラブの連絡先が分からない場合や、お住まいの町内に老人クラブがない場合は、新庄市老人クラブ連合会(Tel:23-4613)までご相談ください。



新着図書とおすすめ情報をお知らせします!

図書館NAVI

◎市立図書館 TEL22-2189

- 開館時間 午前9時～午後7時
(土日祝日は午後5時まで)
- 休館日 毎週月曜日



▲蔵書検索

今月の新着図書

郷土本

道元の法語研究序説「道元の無常観と修道思想」……………近江 正人
 剣神心を斬る―神夢想流林崎甚助― ……岩室 忍

一般図書

教養としての歴史小説……………今村 翔吾
 栗しごとと栗のお菓子……………下園 昌江
 球形の囁き……………長岡 弘樹
 子育て六法―親になつたら知っておきたい― ……高橋 麻理
 百鬼園事件帖……………三上 延
 60歳からの滑舌レッスン……………赤間 裕子
 ヒトミさんの恋……………益田 ミリ
 人生十転び八起き。―ケセラセラ― ……I K K O
 ……自分で自分の介護をする本
 ……危険な家電……………小山 朝子
 ……ぼうきち

児童書

ジブリの食卓 天空の城ラピュタ……………主婦の友社
 ……ベニーのみずたまぼうし……………しおみつ さちか
 ……6+1の不思議……………斉藤 洋
 ……ピアトリクス・ポター物語……………キャティ・ウーリー
 ……どろごいみいちゃんパンやさん……………町田 尚子
 ……アリとダンテ、宇宙の秘密を発見する……………ベンジャミン・アラーレ・サエンス
 ……やつぱりハロウィン……………中川 ひろたか
 ……最高のともだち……………草野 たき
 ……くじらのぶつぷつ……………はらまさ さかず

図書館からのお知らせ

第22回図書館まつり「私のペースでしおりは進む」

- とき 10月28日(土)午前9時～午後4時
- ところ 市立図書館
- 内容 ワークショップ、おはなし会、ブックリサイクルなど

黒木あるじが語る夜～しんじょう怪談～

山形市在住の怪奇小説家で、怪奇蒐集家(コレクター)でもある黒木あるじ氏のトークショーを同日開催します!

- 対象 18歳以上の方
- ところ 市立図書館
- とき 10月28日(土)午後6時～午後8時(開場:午後5時30分)
- 入場整理券 500円(飲み物付き)
- ※要事前申し込み、整理券は忘れずにお持ち下さい。
- 主催 新庄市読み聞かせ連絡協議会

今月のおすすめ

ジブリの食卓 天空の城ラピュタ

出版 主婦の友社



ジブリアニメ「天空の城ラピュタ」に出てくる食べ物や、作品の世界をイメージして作られたお菓子など、親子で作れるオリジナルレシピ本です。憧れのあの料理をご自宅で再現してみたいかがでしょうか!



文化財・歴史 アラカルト

新庄開府400年(2025年)に向け、新庄の貴重な文化財を巡るシリーズ

第19回 瑞雲院西墓地内戸沢家墓所/市指定史跡



▲瑞雲院西墓地内戸沢家墓所

◎歴史センター TEL22-2188

市内太田地区にある瑞雲院の西墓地、通称焼け寺は、新庄藩主戸沢家の菩提寺である瑞雲院が元々あった場所です。瑞雲院は1622(元和8)年に初代藩主戸沢政盛が新庄に入部した際、北部の要衝として建立されました。

しかし、1701(元禄14)年、二代藩主戸沢正誠の時代に火災によって全焼。その後1704(宝永元)年に、現在の瑞雲院がある東側に再建されました。その際、初代藩主政盛の墓も現在の場所に移され、歴代藩主とその家族が眠る墓石、および廟形式の御霊屋が建立されました。

現在も瑞雲院の西墓地内の戸沢家墓所には、初代藩主政盛の正室である真室御前や歴代藩主の娘、側室たちなどの墓が残されています。

LPガス・灯油・上下水道工事

(株) シンプロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

おかげさまで100周年

新庄信用金庫

おしらせ版 プラス

SHINJO PUBLIC RELATIONS INFORMATION

「まずは、行政相談委員に相談してください。」
困ったら、一人で悩まず行政相談。

行政相談とは？

本市では、総務大臣から委嘱された2名の行政相談委員が、行政の仕事やサービス、各種手続きなどの困りごとや、意見、要望などを受け付け、解決を図るとともに、行政の制度や運営の改善に努めています。また、行政相談は無料で利用でき、難しい手続きは不要です。秘密は固く守られます。

例えば、どんな相談ができるの？

【社会福祉】
 児童扶養手当の受給資格について教えてほしい。

【医療保険・年金】
 国民年金や厚生年金保険の資格要件を教えてください。

【窓口サービス】
 申請したが、許可の通知が来ないので、早くしてほしい。

【道路】
 市道に危険な場所があるので、早く改修してほしい。

【雇用】
 長時間労働を強いられているので、相談先が知りたい。

【その他】
 「困りごとをどうしたらいいのかわからない」「対応や説明に納得がいけない」など、さまざまな相談を受け付けています。

いつ、どこで相談ができるの？

相談会は毎月開催しています！

- 行政相談委員が相談者と一緒に解決方法を考えます。予約は不要です。
- **とき** 毎月20日前後、午前9時～午前11時
 ※「広報しんじょうお知らせ版」の4ページに毎月掲載しています。
 - **ところ** 市民相談室(市役所内)

特設相談会およびパネル展示

- **とき** 10月19日(木)午前10時～午後3時
- **ところ** ゆめりあ「花と緑の交流広場」
- **内容** 特設相談窓口の開設、および市消費生活センターによるパネル展示
- **相談員** 行政相談委員

困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。
 ◎詳しくは、市民相談室へ。Tel22-2121

FPの日®FPフォーラムin新庄 **人生100年時代の家計戦略ファイナンシャル・プランナーと一緒に未来について考えてみませんか？**

2023年 **11月18日(土)** **講演会** 講演時間/13:00~14:40
 参加無料 定員/70名(先着順・要予約)

◆時間/13:00~17:00
 ◆場所/最上広域交流センター
 ゆめりあ ホール・アベージュ
 〒996-0024 新庄市多門町1番2号

「老後の不安 介護する側・される側 知れば安心 介護とお金の話」

黒田 尚子 氏
 CFP®認定者(ファイナンシャル・プランナー)

ご予約・お問い合わせ: 日本FP協会東北ブロック
 ☎0120-874-251(平日10:00~17:00)
 <電話または二次元コードでお申込みください>

FPによる個別相談会
 ①13:00~13:50 ②14:00~14:50
 ③15:00~15:50 ④16:00~16:50
 参加無料 各時間帯 定員2組計8組(先着順・要予約)
 「65とお金」に関する疑問、質問にFPがわかりやすくお答えします。

©いいたの個人情報は、FPフォーラムに関する通知のみに使用します。よって、他の目的に使用すること、あるいは第三者に対して情報を提供することや開示することはありません。
 ①大規模地震や台風などの天災地災、公共交通機関不通などの非常事態、余震無い理由で開催を中止する場合は「日本FP協会山形支部ホームページ」に掲載いたします。ご確認ください。
 (主催) 特定非営利活動法人(NPO法人) 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 山形支部
 (保護) 金融庁・消費者庁・山形県・新庄市・山形県金融広報委員会



イベントや行政案内
まちの情報などを
紹介するページです

お知らせ

市の人口(8月末時点)

33,042人 (33,602人)
男 15,824人 (16,064人)
女 17,218人 (17,538人)
世帯数 13,890世帯 (13,884世帯)

8月の異動

出生 14人 (15人)
死亡 43人 (44人)
転入 99人 (57人)
転出 69人 (75人)

※全て日本人+外国人の数で、()は1年前の数値です。



井戸水の無料水質検査

井戸水は周辺環境の影響を受けやすく、有害な物質が発生する恐れがあります。検査をして、安全性を確認しておきましょう。

■対象 給水区域内に居住し、水道が未開栓で井戸水のみを利用し、水道への切り替えを検討している方

■検査料 無料

■持ち物 印鑑 ■受付数 先着10件

■受付場所 第2庁舎1階上下水道課窓口

■受付締切 12月15日(金)午後5時

◎上下水道課水道施設室 Tel.29-58330



タグラグビーやってみよう!

■とき 11月11日(土)・18日(土)午前9時〜午前11時

■ところ 最上中央公園

■参加費 1日当たり500円

■申込締切 11月8日(水)

◎すぽーていあ Tel.23-10000



むし歯サミット講演会 「血糖値と歯周病の深い関係」

むし歯サミットにて、講演会を開催します。誰でも参加できますので、ぜひご参加ください。

■とき 11月18日(土)午後2時〜午後3時

■ところ 市民プラザ1階大ホール

■講師 小内医院院長 小内裕先生

■参加費 無料 ■申込期間 11月10日(金)

◎健康課健康推進室 Tel.29-57991



身体障がい者の巡回相談

■対象 18歳以上で、聴覚または肢体に障がいのある方

■とき 10月19日(木)午後2時30分〜午後3時30分

■ところ わくわく新庄

■内容 身体障がい者手帳の取得(聴覚障がいのみ)、等級変更、補装具の修理 交付判定

■持ち物 身体障がい者手帳(お持ちの方のみ)

■定員 聴覚障がい者…6名、肢体障がい者…4名

■申込締切 10月18日(水)

◎成人福祉課障がい福祉推進室 Tel.29-5810



トンガリ土民市

■とき 10月29日(日)午前10時〜午後3時

■ところ 雪の里情報館

■内容 農薬・化学肥料不使用の農産物や手仕事による民芸品・工芸品の販売、手仕事体験など

※乗り合いでの来場にご協力ください。

◎雪の里情報館 Tel.22-78991



自衛官候補生募集

自衛官候補生を随時募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

◎自衛隊新庄地域事務所 Tel.22-5057



やまがた他保育て講座

■対象 おおむね55歳以上で、子育てボランティアや子育てに興味のある方

■とき 10月27日(金)午後1時30分〜午後4時30分

■ところ 最上総合支庁2階202会議室

■内容 子育て支援に関する講演など

■定員 20名程度

■申込締切 10月25日(水)午後5時

◎認定NPO法人やまがた育児サークルラントウ Tel.0233(673)9336



行政書士による無料相談会

■とき 10月21日(土)午前10時〜午後4時

■ところ 市民文化会館1階第1練習室

■相談内容 成年後見・相続・遺言など

※事前申し込みも受け付けています。

◎コスモス成年後見サポートセンター山形県支部 Tel.0233(642)5487



日曜労働悩みごと相談会 (相談無料 秘密厳守)

■対象 県内事業所の労働者 事業主など

■とき 10月22日(日)午前10時〜午後3時

※受け付けは、午後2時30分まで

■ところ ゆめりあ2階会議室

■相談内容 解雇などの労使間トラブル

◎県労働委員会 Tel.0233(666)7784

内科・神経内科・心療内科・精神科
人工透析(人工透析装置36台)



医療法人社団 清明会
■診療時間 / 8:30 ~ 17:30 新庄市大字福田 806
■休診日 / 土曜・日曜・祝日 Tel. 0233-22-2047
スタッフ募集中!(看護師・看護助手) お気軽にお問合せください。

短期入所・居宅介護支援事業所
通所リハビリテーション

医療法人社団 清明会 介護老人保健施設
PFCエーデルワイス

居宅介護支援事業所 PFCエーデルワイス

新庄市大字本合海字福田界1802-3
TEL.0233-26-2685



PICK UP!

ピックアップ!



奥羽本線 列車運休のお知らせ

線路集中修繕工事を行うため、次の列車を運休します。代行バスはありませんので、朝夕の列車をご利用ください。

- 運休区間 新庄駅～湯沢駅
- とき 11月7日(火)～10日(金)、14日(火)～17日(金)いずれも午前9時～午後3時

◎JR東日本お問い合わせセンター
Tel.050-2016-1600



令和6年度 放課後児童 クラブ入所児童募集

例年よりも申込期間が1カ月早いので、ご注意ください。

施設	定員
明倫放課後児童クラブ	60名
新庄放課後児童クラブ	40名
日新放課後児童クラブ	90名
萩野放課後児童クラブ	40名

- 対象 就労などのため、保護者が日中家庭にいない小学生
 - 保育料 月額6,500円
 - 申込期間 11月1日(水)～24日(金)
 - 申込場所 市社会福祉協議会
- ※申込用紙は、各放課後児童クラブ・市社会福祉協議会にあります。

◎市社会福祉協議会 Tel.22-5797



Aiナビやまがた 出張説明・登録会

結婚を支援するマッチングシステム「Aiナビやまがた」の個別説明会。希望者には、仮登録の手伝いも行います。

- 対象 県内での結婚を希望する20歳以上の独身の方
- とき 11月5日(日)午前11時～午後4時
- ところ エコロジーガーデン文化交流施設
- 持ち物 スマートフォン
- 申込締切 11月2日(木)

◎総合政策課企画政策・デジタル推進室 Tel.22-2115

- 対象 小学生以上
 - とき 11月12日(日)午後4時開演
 - ところ 市民文化会館1階大ホール
 - 参加費 無料 ■定員 約千名
 - 申込方法 往復はがき
 - 申込締切 10月25日(水)必着
- ※詳しくは、ホームページをご覧ください。
◎(株)イベントプロデュースガッツ
Tel.023-(635)0576



山形県企業局コンサート 演奏：山形交響楽団

- 対象 鳴子温泉駅から中山平温泉駅に向け、鳴子オルレコース(上り)を3時間程かけて歩きます。往復乗車券、入浴券、昼食付きです。
 - とき 10月25日(水)午前7時20分
 - ところ 新庄駅改札前集合
 - 持ち物 ノルディックポール(レンタル有)、山道に適した服装
 - 参加費 千円
 - 定員 20名 ■申込締切 10月18日(水)
 - 事務局 陸羽東西線利用推進協議会
- ◎(有)トランスオーシャンツurisト
Tel.23-7007



陸羽東線で行く「秋の鳴子峡 ノルディックウォーキング」の旅

- 対象 最上地域の福祉事務所6社(予定)と、個別ブースで相談ができます。
 - 対象 介護・福祉関係の仕事希望する方
 - とき 11月7日(火)午後1時30分～午後3時30分
 - ところ ハローワーク新庄4階会議室
 - 持ち物 筆記用具 ■参加費 無料
- ※事前申し込みも受け付けています。
◎ハローワーク新庄
Tel.22-8609



介護のしごと面談会in新庄

- 対象 幼児と、その保護者
 - とき 11月4日(土)午前9時30分～正午
 - ところ すぽーていあ ■内容 ヨガやダンスなど、親子で楽しめる簡単な運動
 - 持ち物 動きやすい服装、飲み物、タオル
 - 参加費 無料
 - 定員 50組
 - 申込方法 やまがたe申請
 - 申込締切 10月23日(月)
- ◎最上総合支庁子ども家庭支援課
Tel.29-1245



「みんないっしょ」 親子でスポーツ!

**ドリーム・ネスト
デイサービス**

栄養士が考えた食事! 自慢のお風呂!

季節の行事! 見学・無料体験利用実施中!

新庄市住吉町 3-3 ☎ 0233-23-3993

想いをつなぐ家族葬

アズマザウ ☎ 0120-52-0855

新庄市大町 3-4 | 通話料無料 24時間 365日対応



いま **こし** あった。

地域おこし
協力隊
活動レポート
Vol.25



いしやま りゅうせい
石山 立晟

スポーツイベントの創出

「スポーツコミュニティ推進事業」を担当している石山です。着任して2年目となり、これまでの活動の成果が表れ始めたと感じています。

9月2日に山屋セミナーハウスを利用して、山屋でスポーツすっぺ、略して「山屋スポっぺ」を開催しました。このイベントは、閉校した学校を活用して市民が楽しめるスポーツイベントを開催したいと考え、企画しました。施設全てを利用し、スポーツはもちろん、昔懐かしいレトロゲームなど各種アクティビティを提供しました。当日は天候にも恵まれ、100人を超える方々が会場に足を運んでくださいました。会場では、家族や友達と一緒にスポーツなどを楽しむ子どもたちの笑顔があふれ、笑い声が響きわたっていました。

ご好評につき「山屋スポっぺ」は、今後は毎月開催できるように、準備を進めています。楽しく汗を流し、皆さんの「健康増進」や「交流の場の創出」につなげていきたいです。開催が決まりましたら、市のホームページやLINEなどで情報を発信していきます！次回の開催をお楽しみに～！！

未来へつなぐタスキ

昨年度から活動を始めた陸上クラブ。小・中学生合わせて19人でスタートしましたが、今では総勢50人もいる大きなクラブとなりました。小・中・義務教育学校に陸上競技部がない中で、陸上競技者が増えていくことを、とてもうれしく思います。

今年度からは、小学生と中学生に分かれて活動しています。小学生は、それぞれの希望にあったレベルで楽しく活動できるように、5つのグループに分けて練習しています。上級生では、県内トップレベルの走りができるほど成長した児童もいます。「きつい」「つらい」というイメージが定着しているせいか、子どもたちは「走る」「マラソン」という言葉に敏感です。そのため、一人一人の体力や能力に合ったメニューで「楽しく」活動できるように、日々試行錯誤を重ねています。中学生は競技力向上のため、新庄陸上協会の各種目のスペシャリストに指導をお願いしています。

体験も含め、参加者を随時募集しています！お気軽にお問い合わせください！

◎詳しくは、社会教育課へ。

TEL23-5000